



各地からの便り



みなさんの声を森林づくりに

平成29年度 国有林モニター会議

2月24日、北海道森林管理局大会議室において、平成29年度の国有林モニター会議を開催しました。



新島局長の挨拶

各地からモニター19名に参加いただき、北海道森林管理局や北海道の国有林などに対するご意見・要望などをそれぞれ発言いただきました。

北海道森林管理局では、国民の意見・要望を把握して開かれた「国民の森林」として国有林野の管理・経営を行うため、2年間を任期とする国有林モニターを、公募により全道各地の48名の方にお願ひしています。

主な意見・要望として、「国有林モニターを体験して、森林のレクリエーションや森林資源などについて興味を持った」、「現場を見て重要な仕事であることが分かったが、人手不足な感じがする」、「高校生のこともたちに、森林や林業のこれからの話を伝えていきたい」といったご意見や「企業の森林づくりなどが行われており、もっと企業の力を利用してはどうか」、「ごとも向けの企画があっても良い」、「モニターの間が二年間なのは短いのではないか」、「台風災害による林道の不通により登山できない山があるが、登山という側面だけでなくインバウンドの面でも大きな

口スなので行政が力を合わせて対応して欲しい」といったご提案をいただきました。また、「モニター終了後も自分のやれることは、協力したい」、「現地見学会が心に残った」、「広報誌を活用して仲間と情報の共有を図っている」、「質問に対する答えが丁寧でわかりやすい」などの感謝や励ましの言葉をいただきました、担当者として励みになりました。



国有林モニターの意見交換

国有林モニターを機に森林・林業についての意識が高まったとの意見も多く聞かれました。

今後、これらのご意見などを北海道森林管理局の業務運営に活かしてまいります。

(企画課)



定山溪 地域の森から学ぶ森林づくり 「森づくり活動発表会」を開催

(石狩地域森林ふれあい推進センター)

2月22日に定山溪中学校において森づくり等に関する知識や技術の情報交換を目的として森づくり活動発表会を開催しました。当日は、2団体の法人等からの発表と定山溪中学校から2課題



森林整備部長の
開会挨拶

の森づくり活動について発表がありました。

開会にあたり主催者代表として石原森林整備部長から挨拶があり、水源の森を活動地として、定山溪中学校の生徒のみなさんが、色んな視点から観察、調査、森づくりに取り組んでいること、また、先日の「平成29年度北の国・森林づくり技術交流発表会」において、定山溪中学校の森

づくり活動や森林保全活動等について、生徒が大人顔負けの発表をし「奨励賞」を受賞されたことなどについて紹介しました。

参加団体からの活動報告終了後の、パネルディスカッションでは「もりを観察、学び、育てる」と題して意見交換を行いました。

中学生の自然や森林に対する取り組み、札幌水源林整備事務所造成事業の面積の大きさ、自然の村の楽しそうな森林学習・体験等について活発な意見がたされま



パネルディスカッションの様子

冬の森林教室

(留萌北部森林管理署)

平成30年2月20日、遠別町立遠別小学校の3年生を対象に遠別町富士見ヶ丘公園で森林教室を開催しました。遠別森林事務所の高橋首席森林官から「森林管理署の仕事」について話した後、公園内を歩いたり、輪尺を使って樹木の胸高直径を測ったりして、森林管理署の仕事の一部と冬の自然を体験してもらいました。林内でエゾユキウサギの足跡と糞を発見し、目を輝かせていました。

翌日の21日は4年生を対象に森林教室を開催しました。輪尺を使った胸高直径の測定と、樹皮の写真から樹種を当てる樹種判別ゲームを行いました。児童は、写真と実際に見比べる樹木は、同じ樹種でも樹皮の模様の違いがあることから、とても悩んでいました。

終わりに、高橋首席森林官から「将来、自然や森林を守る仕事に興味を持ち、この中から一人でも森林管理署で

働きたいと思うってくれる人が出てくることを期待します。」と挨拶しました。児童からは「木の太さを測ったり木の名前を教えてもらってとても楽しかったです。ありがとうございました。」とお礼の言葉がありました。



首席森林官から森林管理署の仕事について説明



輪尺を使った樹木の直径の測り方の説明

森林環境教室を開催

(西紋別支署)

平成30年2月26日、森林環境教育を実施しました。午前中は濁川小学校にて3年生から6年生を対象に、午後からは滝上小学校にて6年生を対象に行いました。この森林環境教育は、滝上町・滝上町森林組合・滝上林業協同組合と当支署で構成する「滝上みどりの森林(もり)推進協議会」が実施しています。

●濁川小学校

滝上町役場林政課小野主事から、森林の役割や滝上町の林業の歴史などについて説明があったあと、森林・林業クイズを行いました。クイズは、これまでの各フィールドでの体験学習や問伐現場の見学などからスライドを使って出題しました。

児童達から「クイズが面白くて、楽しく学べて良かった」といった感想がありました。

●滝上小学校

濁川小学校と同じように、小野主事から説明のあと、森林・林業クイズを行いました。半数以上の児童が15問中10問以上正解していました。これまでの学習内容が身に付いているのだと思います。

一年を通じた森林環境教育の取組で、森林や林業のおもしろさが子どもたちに伝わったのではないのでしょうか。



クイズ「冬になると葉を落とすのはどちらでしょう？」



クイズに答える児童たち

**宗谷森林管理署が
新庁舎へ移転!**

宗谷森林管理署は、2月13日から新庁舎で業務を行っています。新庁舎は、木造軸組構法2階建てで、柱・梁等の構造材にはトドマツ、内装材・建具等にはナラ、カンバなどを使用し、木の良さを十分に生かした造りとなっています。



新庁舎 前景
移転先
稚内市港4丁目
6番6号
Tel (0162)
23-3617

もり
広報 「北の森林 国有林」 3月号
発行 北海道森林管理局
編集 総務企画部 企画課
〒064-8537 札幌市中央区宮の森
3条7丁目70番
I P 電話 050-3160-6300
電 話 011-622-5213
F A X 011-622-5194